

会場付近の地図



八丁堀シャンテ
広島市中区上八丁堀 8 番 28 号
tel (082)223-2111
<http://www.chanter.or.jp/>

公開フォーラムを開催します！

March
21 Fri
1:00p.m.~
入場無料

- 期日 2008年3月21日(金) 13:00~16:00
- 会場 八丁堀シャンテ 3階「梅」
- 主催 広島大学地域経済システム研究センター
- 後援 財団法人21世紀職業財団, 広島市学童保育連絡協議会, 広島大学女性研究者支援プロジェクト研究センター
- 定員 120人程度

----- 切りとり線 -----

公開フォーラム 参加申込用紙

お名前
(代表の方)

団体・企業・所属

連絡先
(電話、E-mail)

代表の方以外のお名前 (複数参加の場合)

●参加ご希望の方は、2008年3月19日(水) 午前中までに fax または電子メールでお申し込みください。定員に達した場合、ご希望に添えないことがあります。あらかじめご了承くださいませようお願いします。

●電子メールで申し込まれる場合、お名前などが分かれば様式は問いません。広島大学地域経済システム研究センターのホームページから申込用紙をダウンロードすることができます。

《送り先》 fax (082)249-4991

E-mail ynozaki@hiroshima-u.ac.jp (@は半角でご使用ください。)

《お問い合わせ》 広島大学地域経済システム研究センター 野崎 (082)542-6992

人口減少時代の地方都市における ワーク・ライフ・バランスの可能性

Work Life Balance



Possibility in Hiroshima

地方都市広島ならではのワーク・ライフ・バランスは実現可能なのでしょうか？

ワーク・ライフ・バランスに対するさまざまなとりくみの紹介や、大学・シンクタンク関係者による研究成果をふまえ、これからの地域のあり方を考えてみることで、将来の日本経済社会のあり方に関するヒントを先取りできればと思います。

ご関心のある方々の多数のご参加をお待ちしております。

このフォーラムは、2007年度広島大学大学院社会科学部研究科長裁量経費特別研究の一環として実施するものです。

プログラム

13:00 開 会

13:00～14:00 基調講演

池本美香氏／株式会社日本総合研究所 主任研究員

「ワーク・ライフ・バランスの社会的意義～地方都市から男性の働き方を考える～」

14:10～14:40 材料提供～自治体・企業の取り組み・事例紹介など～

柴田直美氏／社団法人中国地方総合研究センター副主任研究員

吉浦朱美氏／マツダ株式会社人事労政部人事ソリューショングループ

西原 泰氏／広島市学童保育連絡協議会会長

14:40～16:00 解説、意見交換と討論

池本美香氏・柴田直美氏・吉浦朱美氏・西原泰氏・ご来場の方々

※ 進行 野崎祐子／広島大学地域経済システム研究センター助教

16:00 閉 会

* 基調講演講師 *

池本 美香(いけもと みか)氏

株式会社日本総合研究所主任研究員

1966年神奈川県生まれ。1989年日本女子大学文学部卒業。同年三井銀行入行後、三井銀総合研究所(現・日本総合研究所)に出向。

2000年千葉大学大学院社会文化科学研究科博士課程修了。博士(学術)。少子化をテーマに保育・教育政策、労働政策、社会保障などの調査研究を担当。中教審幼児教育部会臨時委員(2003年)、政府の「子どもと家族を応援する日本」重点戦略検討会議「地域・家族の再生」分科会委員(2007年)などを歴任。

現在、2歳の娘を育てながらニュージーランドの協働保育「プレイセンター」を日本に紹介する活動も行っている。

主著「失われる子育ての時間」(勁草書房)など。



* 材料提供者 *

柴田 直美(しばた なおみ)氏

社団法人中国地方総合研究センター副主任研究員

1967年生まれ。1990年広島大学工学部建築学科卒業。同年(社)中国地方総合研究センター入社。

地域計画研究部に所属。まちづくりに関する調査研究、小中学校の適正配置、交流・定住促進、児童や保育需要の見通しの調査研究。

興味・関心は子育て全般にかかわること(食の安全、早寝早起き、学習指導要領の改定など)および新球場建設や大規模商業施設の立地の動向など広島のみちの変化。



吉浦 朱美(よしうら あけみ)氏

マツダ株式会社人事労政部人事ソリューショングループ



1975年生まれ。1998年九州大学法学部卒業。同年マツダ(株)入社。販売実習を経て、コーポレートストラテジー部で全社の戦略立案、出向先の米国子会社にて人事労務関係の業務などを手がける。

人事ソリューショングループとしての業務は社内各部門における人事・労務諸制度運営の支援およびコンサルティング、個別人事管理の実施(評価・昇進制度の運営)など。昨年まで人事本部内「いきいき活躍プロジェクト」のプロジェクトリーダーとして、女性社員の働く意識や女性社員を取り巻く環境について現状分析と問題・課題への提案を行った経験をもつ。

西原 泰(にしはら やすし)氏

広島市学童保育連絡協議会会長

1950年生まれ。1969年大阪歯科大学卒業。同年広島大学歯学部入局。1981年よりシャープ健康保健組合広島健康管理室歯科勤務、現在に至る。

2001年から広島市学童保育連絡協議会会長就任、広島市の学童保育の充実を目指して活動中。

現在の関心事項や取り組みの内容は、4人の子育てを通して、仕事と子育ての両立および働く人の権利の保障、子どもの生活と発達の保障、また、それらが可能となるような、互いに支え合う健康で快適な社会のしくみづくりなど。現在、保護者会活動、学童保育指導員・児童館指導員の待遇改善、周知活動に取り組んでいる。



* 進行役 *

野崎 祐子(のざき ゆうこ)氏

広島大学地域経済システム研究センター助教



2007年広島大学大学院社会科学科博士課程後期修了。博士(経済学)。2007年4月より現職。